

自転車国内販売動向調査月報

平成 21 年 3 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計: 全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
 なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川

北関東：茨城、栃木、群馬

中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知

北陸：新潟、富山、石川、福井

近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山

京阪神：京都、大阪、兵庫

中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売：1店当たり31.1台、前月比98.1%増

車種別構成比： シティ車39.8%、ホーム車32.8%、折りたたみ車1.8%、子供車4.5%、幼児車1.8%、マウンテンバイク2.4%、スポーツ車6.0%、電動アシスト車5.4%（中古車6.3%）

1. 調査店1店舗当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成21年3月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1店当たり販売高							
	本月		前月		対前月比	前年同月		対前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	13.2	39.8	6.2	36.5	212.9	16.0	43.8	82.5
ホーム車	10.9	32.8	5.2	30.6	209.6	11.4	31.2	95.6
折りたたみ車	0.6	1.8	0.5	2.9	120.0	0.7	1.9	85.7
子供車	1.5	4.5	0.7	4.1	214.3	1.9	5.2	78.9
幼児車	0.6	1.8	0.3	1.8	200.0	0.6	1.6	100.0
マウンテンバイク	0.8	2.4	0.5	2.9	160.0	0.9	2.5	88.9
スポーツ車	2.0	6.0	1.3	7.6	153.8	1.4	3.8	142.9
電動アシスト車	1.8	5.4	1.1	6.5	163.6	1.3	3.6	138.5
合計	31.1	93.7	15.7	92.4	198.1	34.1	93.4	91.2
中古車	2.1	6.3	1.2	7.1	175.0	2.5	6.8	84.0
総合計	33.2	100.0	17.0	100.0	195.3	36.5	100.0	91.0
モーターバイク	0.6	1.8	0.4	2.4	150.0	0.8	2.2	75.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成21年3月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたた み車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	小計	中古車	合計	モーター バイク
北海道・東北 (15店)	11.7	8.8	0.3	2.0	0.7	1.7	2.1	2.4	29.7	2.5	32.2	0.7
	36.3	27.3	0.9	6.2	2.2	5.3	6.5	7.5	92.2	7.8	100.0	-
北関東 (5店)	24.6	23.8	0.2	0.8	-	-	0.2	1.6	51.2	1.0	52.2	1.6
	47.1	45.6	0.4	1.5	-	-	0.4	3.1	98.1	1.9	100.0	-
関東東 (20店)	6.8	12.8	0.9	0.9	0.2	0.5	1.1	1.9	25.0	2.4	27.4	0.6
	24.8	46.7	3.3	3.3	0.7	1.8	4.0	6.9	91.2	8.8	100.0	-
北 陸 (7店)	15.7	11.6	0.6	2.0	0.3	0.3	3.1	1.3	34.9	3.9	38.7	1.0
	40.6	30.0	1.6	5.2	0.8	0.8	8.0	3.4	90.2	10.1	100.0	-
中 部 (13店)	19.2	10.9	0.3	1.8	0.6	0.8	3.5	1.2	38.4	2.2	40.6	0.2
	47.3	26.8	0.7	4.4	1.5	2.0	8.6	3.0	94.6	5.4	100.0	-
京阪神 (14店)	11.9	11.4	1.1	2.0	0.9	0.8	2.3	3.0	33.4	1.5	34.9	0.4
	34.1	32.7	3.2	5.7	2.6	2.3	6.6	8.6	95.7	4.3	100.0	-
近 畿 (6店)	18.8	4.0	0.2	0.8	-	0.3	0.8	1.2	26.2	2.2	28.3	1.3
	66.4	14.1	0.7	2.8	-	1.1	2.8	4.2	92.6	7.8	100.0	-
中国・四国 (10店)	13.4	8.1	0.6	1.2	1.6	0.6	2.5	1.1	29.1	1.2	30.3	0.3
	44.2	26.7	2.0	4.0	5.3	2.0	8.3	3.6	96.0	4.0	100.0	-
九 州 (10店)	10.8	9.5	0.9	1.1	0.1	0.9	1.1	1.0	25.4	2.2	27.6	-
	39.1	34.4	3.3	4.0	0.4	3.3	4.0	3.6	92.0	8.0	100.0	-
合 計 (100店)	13.2	10.9	0.6	1.5	0.6	0.8	2.0	1.8	31.1	2.1	33.2	0.6
	39.8	32.8	1.8	4.5	1.8	2.4	6.0	5.4	93.7	6.3	100.0	-

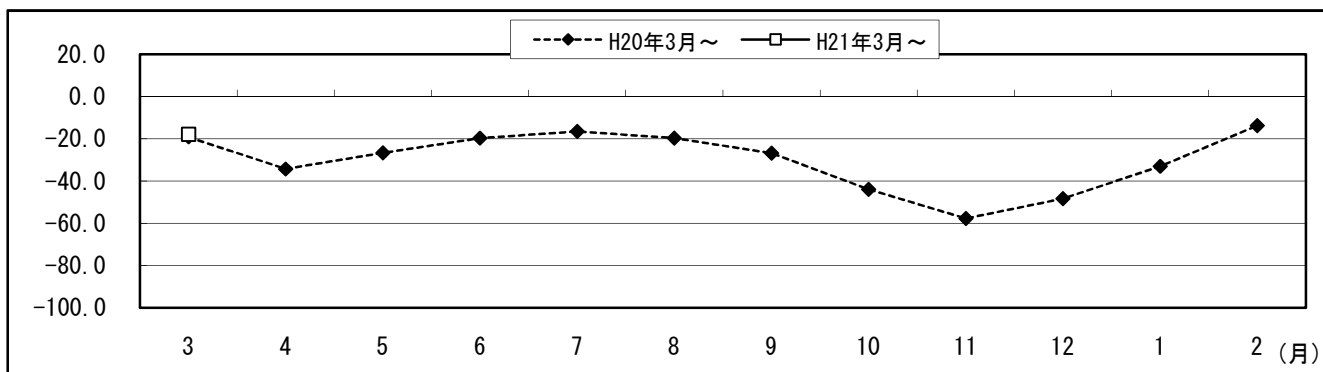
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成21年3月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りた たみ車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計
仕 入	本 月(台)	11.2	11.2	0.6	1.7	0.7	0.8	2.3	1.7	30.3
	前 月 比(%)	138.3	172.3	100.0	212.5	233.3	160.0	143.8	121.4	153.0
	前年同月比(%)	81.2	100.9	75.0	94.4	140.0	88.9	164.3	121.4	95.6
在 庫	本 月(台)	17.3	18.1	2.7	5.3	3.2	3.0	6.9	2.3	58.9
	前 月 比(%)	86.9	99.5	96.4	101.9	100.0	96.8	104.5	95.8	95.9
	前年同月比(%)	97.2	113.8	84.4	88.3	97.0	78.9	127.8	109.5	102.4
在庫率	在庫/販売(倍)	1.3	1.7	4.5	3.5	5.3	3.8	3.5	1.3	1.9
仕入：1店当たり 30.3台		在庫：1店当たり 58.9台		在庫率：1.9倍						

4. 業況D Iの推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成21年3月

【北海道・東北】

- いよいよ春需要スタートいたしました。予定台数に届かなかったが、店に活気が出てきた（自己評価）。定額給付金で当店から自転車を、と思いながら品揃えを厚くする。（北海道）
- 3月は前年より販売量が伸びなかった。雪も少ないし中途半端だ。（北海道）
- 3月31日、北海道はまだ雪がチラチラ、路面は90%走行可能、低温のためまだシーズンinならず。ただ新車はそこそこでいます。（北海道）
- 3月の販売時期が望める土曜日曜日、また月末の週間に降雪の戻りがあり、悪天候の中かなり苦労しました。売れ筋の軽快車の販売が少なく、値頃のスポーツ車が売れたので金額的には満足しています。（青森県）

- 通学車は昨年より仕入れをおさえたものの売れない。数年前のMTBブームの頃のMTBの修理が増えています。(岩手県)
- 通学車の動き出しが年々遅くなってきている傾向にあり、3月下旬によく来店客がみられるようになりました。ただメーカー車のカタログをみて価格が4万~5万になると動きがストップします。予算と1万円の差は大きすぎます。せめて5千円ぐらいなら何とかなるのですが…。(宮城県)
- 今年は例年になく点検台数が多く、珍しく忙しい3月だった。点検してTSマークを貼らないと自転車通学を許可しないという地元中学校の配慮があつてのこと。自転車による深刻な事故などを考慮して親に連絡したらしい。もっとも親にしてみれば「面倒くさい」「TSマークなんて知らない」みたい。(秋田県)
- 前年比upです。1~3月毎月upでありがたく思っています。子供、親、それぞれの口コミで来店されるケースが多い様子です。毎日の営業を見つめられていると思うと、あらためて手抜きは許されないものだと実感します。販売車種で今年の特徴はファッション系に女子の目が向かわなかったこと。(福島県)
- 低価格車はあまり売れませんでした。3~6万のメーカー車が売れました。修理車も多く中旬以降は忙しい日が続きました。4月になっても忙しさは続きそうな気がします。(福島県)

【北関東】

- 今年度は各メーカーが3年間の盗難補償をしているので4、5千円の差だったら皆さん補償がある方を選んでいきます。(茨城県)

【南関東】

- 通学車は軽快車(ホーム車)がよく売れて、色的にはブラックとシルバーが半々ぐらいの比率。(埼玉県)
- 某メーカーに27インチフロントホークを注文したら単価が2950円、たしか昨年夏の原油高前は1本1500円くらいだったのに、さらにその2、3年前はキャンペーンで900円で買った覚えがある。某卸スポーク(72本入り)1450円、同じく原油高前は980円だった。これはほんの一例、すべてのパーツが大幅に値上がり仕入伝票を見るのが恐怖な時がある。我々修理代は大幅に値上げできないため、かなり利益が薄くなっている。原油価格が落ち着いた今、いったん値上がった価格をそう簡単に値下げしないメーカー、卸にずるさを感じる。(千葉県)
- 前月よりは好転、昨年同月とくらべると販売台数はマイナスでした。通学車の台数はかなり減りましたが、一般車の販売台数、金額はupしました。(千葉県)
- タイヤ交換等修理が多い月でした。新車販売はスポーツがまあまあでした(5万~10万円が中心)。その代わりに一般車(シティ、ホーム車)が少なかった。(東京都)
- 相変わらず販売は厳しい時代になっていますが、自信を持ってメーカー車の安全その他の良い点をアピールすることにより、ユーザーさんは耳を傾け価格の高い品でも納得して購入してくれます。資金のある量販店と価格競争はできないので、他の面で信頼関係をつくっていく販売をしていきたい。(東京都)
- 動向調査を拝見すると3月、4月期は通学車の動きがあり、大変うらやましく思います。当店ではここ2、3年通学車を買って求めるお客さんは1人もいません。子供さんが少ないのと通学は大半電車です。自転車はすでに愛車があり買ってくれません。買うにしても量販店です。各メーカー車もあり値引き販売しています。おかげさまでタイヤ交換が好調で、リサイクル車と修理でがんばっていききたい。(東京都)
- 月初めの雨は痛い。修理はもちろん販売もなかった。定額給付金を待っているお客様も多いといいな。来月は移転して店も大きく台数も増えるので期待しています。(東京都)
- 慣れって怖いですね。さびしい皮肉みたいな感じになってしまっていますが、低調さが何か普通に思えてしまっているような…。一般消費者は「生活必需品以外に支出しない」とよくいわれていますが、我々販売店もメーカーから「必要なモノ以外に支出しない」と何か同じようになっている気がしました。在庫を抱えるのが正直怖いです。商売の基本からは大幅に外れていることは承知しているのですけれど。(東京都)
- 店内に入ってくるなり「一番安いものはどれですか?」という。驚いたのは通販で中古車を買ったという。チェーンはサビていたし、客がいうところしか修理しなかったが、動けばよいと思っているのか。夜間照明の件は警察がうるさいからといってランプをつけてくれる。ブレーキ関係は片方がきくからよいという…これでよいのか?(東京都)
- 外装6段変速仕様の軽快車が売れている。試乗した上で購入を決めていただくケースが大半で、試乗車を常備しておくことの重要性を実感している。電動アシスト車などはコスト面を考え試乗車を置くことを敬遠していたが、今後は前向きに検討していきたい。(東京都)
- 少しお客様が戻ってきた感じはあるがまだまだ弱い。大型スーパーもホーム車値上げにスポーツ車陳列と当店には良い傾向です。当店も低価格が動き始めています。(東京都)

【北陸】

- 学生通学対象者減少傾向のため前年比より売上減、電動アシスト車少数ながら販売、大型店大量展示、修理も実施しているため影響大。利便性都合で出張修理等で得意様に喜ばれております。(新潟県)
- 3月末までスポーツサイクルの整備の仕事をさせていただき、冬の仕事にはよかったです。これから春のシーズンに向けて初心者サイクリストがどのくらい来店していただけるか、気がかりです。(新潟県)
- 現在景気状況からみて明るい見通しはたてられない。横ばいで満足するのではダメですが、あまり期待はできないでしょう。(福井県)

【中部】

- 新車価格が値上がりをしたが、通学車は影響なく高級車が売れた。台数も伸びよかった。給付金の影響か?(長野県)
- 春需といわれる時期は終わりましたが、通学車は毎年売れ行きが悪くなっています。その一方スポーツバイクの売れ行きがスゴイです。これから時季がよくなるので、ますます売れる気がします。メーカーの在庫を把握し、欠品しそうなものを在庫するのがポイントだと思いました。(岐阜県)

- いよいよ春になりましたが、当地区では通学車、一般車に関してはホームセンター等で購入されるためまったく販売ができません。つい先日も孫の通学車をほしいと来店され、販売がほぼ決まっていたのですが、帰宅して高価格のメーカー車を学校へ乗っていくといたずらされたり盗まれるとの理由でキャンセルされたことがありました。メーカー車で通学していくと盗まれるという風潮があり、メーカーでは3年盗難補償などの対策をしていますが、販売する側と利用する側の意識のちがいに驚かされます。スポーツ車の方は販売、修理ともに好調です。(山梨県)
- 入学シーズンに突入したが、昨年の15%ダウンの販売実績。(山梨県)
- 今月は後期に修理が多くタイヤチューブが多く出た。中古車の2万円くらいの品物が多く出た。(岐阜県)
- 今月は前半すごくひまだった。後半は何とか仕事が入るようになった。(愛知県)
- 今月は期待していたが、前半はまあまあ動きましたが期待していた20日過ぎてからは毎年のような動きがなく、盛り上がりがない年でした。(愛知県)
- 高校生の通学車の単価がどんどん下がっています。メーカー車が売れません。(愛知県)

【京阪神】

- 2009年3回目のチラシ、まずまずでした。目玉商品の子供車や幼児車はすぐに完売してしまいました。少し暖かくなると修理も増えました。なかなか忙しい月になりました。今年は仕入れや展示のやり方を少し変えていこうかと、売れ筋の商品ばかり入れるのではなく、少し冒険して新しい車種や色なども入れて様子を見てみようと思います。もしかすると新しい発見があるかもしれません！(京都府)
- 久しぶりにブルーやグリーン系を仕入れてみたが、自店ではやっぱりシルバーか黒かマルーンしか売れないようです。(大阪府)
- 3月としては自転車の売れ行きは最悪でした。通学用は期待できません。また高齢化により自転車に乗る人が少なくなっています。いい材料はありませんが日々コツコツとお客様本位で頑張ります。(大阪府)
- 昨年近くに新店が2～3店舗出店し1～2割売上げ減少。何店舗か新店出店予定。厳しいです。(大阪府)
- 2005～2008年の4年間、業績はどん底の状態でも横ばいでしたが、本年1月～3月のトータルは前年比40% upと非常に好調です。特にロードバイクの高級車20万～50万の注文が増えつつありますので、今後2、3か月は業績up期待できます。(兵庫県)

【近畿】

- 春需も2月で終わったのか修理もなく、在庫商品が適当に売れ平凡な日々だったが、新規格の電動車に注文があり客は新製品は待っているようだ。(三重県)
- 通学車(中学生用)はあまり不況は関係ないようでした。どうしても必要なものだから、かならず購入されます。平常のアフターサービスと1～2月の営業活動をすれば、人数分の台数は販売できると思います。ただ当店の地域も来年以降、大幅な子供の減少と最近の名簿のリストアップが個人情報保護法でむずかしくなり、苦戦になりそうです。(滋賀県)

【中国・四国】

- 昨年に続いて春需が3月終わりにずれ込んだ。しかもピークがなくだらだらと続く感じで。(鳥取県)
- 量販店に流れ中学3年間に3～5台買った話も聞きます。安い自転車を買われる方は仕方ないですが、高い車も売れているようでたくさん並べることができないため、満足感がないのかもしれない。店に声をかけたり来てくださる方に感謝しながら、ていねいに接してやっています。(岡山県)
- 土地柄にもよると思うが、当店のエリアは少子高齢化が著しい。年々通学車の売上げが減少しているのが数字にはっきり表れている。これからは健康志向の自転車売るか、中高年対象のスポーツ車売るかのどちらかと考えている。(山口県)
- 当店の立地条件、町の人口約11,000人、駅周辺商店街に位置し半径150mに3店舗、ともに60歳代、現在後継者なし。町内に1店、周辺7キロ内に2店のホームセンターあり厳しい環境下にある。世界的不況による販売不振に加え、競合店の孫が新中学生となり通学車の落ち込みが約30%に及んだ。消費者も高級車から廉価車へ移行しつつある。またホームセンターでの購入、現在使用の自転車での通学も増える。この業界もホームセンターにとって代われ、過疎地では商売だけで生活するには厳しい状況。(徳島県)
- 販売台数は少ないのですが、お客様にご納得いただける商品が販売できたと思います。(高知県)

【九州】

- 3月は単価の高いメーカー車が思ったより売れた。(福岡県)
- 私の家の店舗は道路拡張で小さくなり、自転車の展示もあまりできません。場所としては大学前になりますので学校の始まりと休みの差があり、新車は新学期が主です。普通の時はあまりありません。修理が主といってもいいようです。車は学生用なので安価になります。メーカー車はモデルチェンジが早いと思います。価格も高い気がします。(佐賀県)
- 予想通りの商況であった。通学用の予約車が、幸いメーカーの努力で大した遅延もなくほぼ順調に入荷したことが良い結果を得た。加うるにロコミによる駆け込み追加には期日の問題もあったが、何とかクリアできた。また例年のことながら部修にも追われて多忙を極めた。厳しい不況の許でも100%高価格車であったことを心強く感じた。量の時代が終焉し、量から質へとそして競争の時代から選択の時代へ変わるといわれる。今後はさらに「利他優先」をモットーに進む！！ロコミを心から感謝しながら。(熊本県)
- 3月は展示台数を増やして春需に備えたが、通学用車に関しては販売台数は伸びなかった。売れ筋の特徴としてはフレームカラーは多色にわたり、傾向色を絞ることがむずかしい。たくさん色を展示して見せる工夫が必要だと感じた。(大分県)
- 3月の動きでほっとしています。天気が悪さで修理は少なかった。これからかな？メーカーに苦言、シティサイクルのフレームが低すぎる。体格のよいお客さんには最初からサドルを最高位まで上げないと乗りづらい。メーカーはコスト削減にはなってもお客さんは喜ばないし小売店は説明に大変です。今年是一段と景気は悪くなると思います。地域になくはならない自転車店として頑張ってます。(鹿児島県)

6. 販売動向の特徴(平成21年3月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：％]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
10,000円以下	0.5	0.6	1.4	3.6	1.7	10.7	4.9	0.0	1.4	1.4	1.4	0.5	1.8	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	5.2	2.9	4.6	14.3	22.9	13.9	3.3	10.9	27.4	0.7	0.0	0.0	0.0	9.7	1.8	2.6	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	3.9	2.8	3.4	14.0	14.0	14.7	39.3	15.2	17.8	9.0	8.7	11.9	38.2	25.8	32.7	0.0	2.1	2.3	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	5.3	2.9	4.9	11.1	11.1	11.5	8.2	8.7	12.3	6.9	15.9	15.1	25.5	29.0	38.2	2.6	0.0	5.7	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	4.3	4.1	3.8	8.0	11.7	9.8	4.9	4.3	5.5	29.7	34.8	27.0	30.9	22.6	21.8	3.9	0.0	3.4	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	6.7	9.7	8.4	10.2	9.4	12.1	9.8	17.4	4.1	39.3	33.3	40.0	1.8	9.7	5.5	2.6	4.2	2.3	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	9.6	4.4	10.0	8.7	8.0	10.6	8.2	4.3	12.3	6.9	1.4	2.7	0.0	0.0	0.0	5.2	2.1	5.7	0.5	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	6.5	5.2	6.0	7.2	7.5	6.7	0.0	6.5	5.5	3.4	0.0	0.5	1.8	0.0	0.0	3.9	2.1	8.0	1.0	4.6	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	11.8	9.1	12.1	10.1	5.4	4.9	1.6	2.2	2.7	2.8	2.9	2.2	0.0	0.0	0.0	6.5	8.3	18.4	4.1	6.9	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	11.8	8.3	10.1	4.8	2.9	2.1	3.3	6.5	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	6.3	6.9	5.1	3.8	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	22.3	25.3	25.6	6.2	4.0	1.9	8.2	2.2	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	12.5	14.9	15.4	13.0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0
50,001～70,000円	12.0	24.8	9.6	1.9	1.5	0.9	3.3	10.9	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.5	29.2	6.9	22.6	17.6	15.2	7.3	0.9	12.7	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	3.3	2.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.6	4.2	9.2	16.4	14.5	18.1	55.4	72.9	70.6	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	8.7	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	29.2	12.6	33.3	39.7	32.6	37.3	26.2	16.7	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
ブラック系	11.6	12.1	12.9	7.6	8.8	6.5	25.0	35.0	14.3	12.2	6.7	2.3	5.6	0.0	3.8	32.4	19.0	20.0	26.2	25.0	22.0	4.4	0.0	0.0
シルバー系	69.8	65.2	74.1	55.7	55.9	54.5	28.6	15.0	28.6	2.4	0.0	4.7	5.6	0.0	11.5	14.7	4.8	16.7	7.1	5.6	4.9	37.8	45.9	46.7
ホワイト系	2.3	6.1	1.2	1.3	0.0	2.6	14.3	20.0	14.3	0.0	6.7	4.7	0.0	0.0	3.8	8.8	23.8	10.0	33.3	27.8	22.0	13.3	8.1	4.4
ブルー系	8.1	9.1	4.7	15.2	19.1	16.9	7.1	0.0	7.1	68.3	56.7	60.5	38.9	28.6	34.6	20.6	28.6	16.7	16.7	16.7	22.0	11.1	8.1	22.2
パープル系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	2.2
レッド系	3.5	1.5	3.5	6.3	4.4	5.2	7.1	15.0	14.3	2.4	3.3	7.0	11.1	4.8	11.5	5.9	4.8	6.7	2.4	2.8	4.9	2.2	10.8	2.2
グリーン系	2.3	1.5	2.4	1.3	5.9	2.6	10.7	15.0	14.3	0.0	6.7	4.7	0.0	4.8	0.0	2.9	0.0	3.3	2.4	5.6	4.9	6.7	5.4	6.7
イエロー系	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	4.8	7.7	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	1.3	1.5	1.3	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2
ピンク系	0.0	3.0	0.0	3.8	2.9	6.5	3.6	0.0	0.0	4.9	3.3	2.3	22.2	33.3	19.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	2.2
2色以上・その他	1.2	1.5	1.2	7.6	1.5	3.9	0.0	0.0	7.1	7.3	16.7	14.0	11.1	14.3	7.7	14.7	19.0	20.0	11.9	16.7	19.5	22.2	18.9	11.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：％]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	13.7	54.7	31.6	-17.9
前月	20.0	46.3	33.7	-13.7

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成21年3月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	4.0	6.5	13.2	24.4	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	7.2	13.0	8.7	10.4	0.0	0.0	1.6	6.8	8.8	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	6.4	17.6	10.7	18.1	31.8	65.0	11.5	9.1	11.8	21.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	9.8	10.2	8.4	7.8	13.6	0.0	14.8	20.5	64.7	47.8	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0
20,001～23,000円	10.1	13.0	15.8	10.9	0.0	0.0	44.3	45.5	8.8	21.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	8.7	3.7	3.9	6.7	18.2	20.0	24.6	18.2	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0
27,001～30,000円	6.1	5.6	6.5	3.6	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	10.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	9.2	6.5	9.8	6.2	18.2	15.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	6.3	11.1	5.3	0.0	0.0
33,001～37,000円	23.1	6.5	16.5	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.1	31.3	5.6	15.8	0.0	0.0
37,001～40,000円	7.5	3.7	4.1	3.6	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1	6.3	5.6	15.8	0.0	0.0
40,001～50,000円	6.9	10.2	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	31.3	22.2	31.6	0.0	0.0
50,001～70,000円	0.9	3.7	1.2	3.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	12.5	33.3	10.5	19.6	20.0
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	10.5	67.4	60.0
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	13.0	20.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	14.2	13.9	14.8	14.5	13.6	15.0	15.6	16.3	20.6	8.7	26.3	37.5	16.7	21.1	19.6	0.0
シルバーク系	43.1	38.0	60.3	52.3	27.3	15.0	0.8	0.0	2.9	8.7	26.3	12.5	11.1	31.6	19.6	20.0
ホワイト系	12.4	11.1	4.5	4.1	22.7	15.0	6.6	7.0	8.8	8.7	15.8	31.3	16.7	21.1	13.0	26.7
ブルー系	10.4	11.1	3.3	6.7	13.6	10.0	36.9	53.5	38.2	17.4	10.5	12.5	22.2	10.5	2.2	0.0
パープル系	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レッド系	4.9	11.1	5.9	8.3	4.5	35.0	14.8	7.0	17.6	17.4	5.3	0.0	5.6	5.3	8.7	33.3
グリーン系	4.0	3.7	2.6	4.7	4.5	5.0	5.7	2.3	2.9	8.7	10.5	0.0	5.6	0.0	6.5	0.0
イエロー系	0.9	0.9	0.1	0.0	4.5	0.0	1.6	2.3	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	2.3	1.9	1.9	3.1	0.0	0.0	2.5	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0
ピンク系	0.6	0.9	3.2	2.6	0.0	0.0	15.6	9.3	8.8	26.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0
2色以上・その他	6.9	7.4	3.3	3.6	9.1	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	6.3	22.2	10.5	26.1	20.0
△	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0